

平成27年9月30日

建設業関係団体様

建設業労働災害防止協会
東日本大震災復旧復興工事労災防止対策本部

復旧・復興工事での安全衛生活動に対する支援について

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素は、当協会の業務に対してご理解等を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、東日本大震災では、各地に多くの被害が生じましたが、これの本格的な復旧・復興工事が進められています。

当協会では、東日本大震災が発生した年から厚生労働省の委託事業である「東日本大震災に係る復旧・復興工事安全衛生確保支援事業」(以下、「支援事業」という。)を受託し、平成27年度も下記により、岩手県、宮城県、福島県の被災地で復旧・復興工事を行う建設事業者の安全衛生活動の支援を行っています。

つきましては、ご多忙とは存じますが、岩手県、宮城県、福島県内において復旧・復興工事に携わっている貴団体の会員企業に対して、労働災害防止活動をなお一層進めるためにこの支援事業の利用のご勧奨又はご指導を行っていただければ幸甚に存じます。

記

1 対象とする地域及び工事

岩手県・宮城県・福島県内の復旧・復興工事

2 支援事業の内容

- (1) 安全衛生巡回指導(建設現場で安全衛生の点検、アドバイス等を行います。)
- (2) 安全衛生教育(3コース)
 - ①新規参入者等教育(教育時間:2時間)
 - ②専門工事業に求められる安全衛生教育(教育時間:3時間)
 - ③管理監督者等に対する安全衛生教育(教育時間:3時間)

3 料 金

国の委託事業ですので、無料(教材も含む。)です。

4 留意点

- ① この支援事業は、岩手県・宮城県・福島県の3県内のみで実施しています。
なお、これらの3県以外の建設企業が3県内の復旧・復興工事を受注し、工事を行っている場合は、当該工事の関係者もこの支援事業を利用することができます。
- ② 安全衛生教育は、現場等へ講師が訪問(岩手県・宮城県・福島県の3県内のみ)する事業場訪問方式を基本としていますので、お気軽にお問い合わせください。
- ③ 詳細は、同封の“ご案内”のパンフレットをご参照ください。また、同じく「知っていますか!建設現場の資格を」は、安全衛生教育や安全衛生巡回指導で配布している教材です。

東日本大震災に係る復旧・復興工事 安全衛生確保支援事業のご案内

岩手県・宮城県・福島県で

復旧・復興工事に携わる建設事業者の皆様

安全衛生活動を支援いたします!!



けんせつぎょうろうどうさいがいぼうしきょうかい

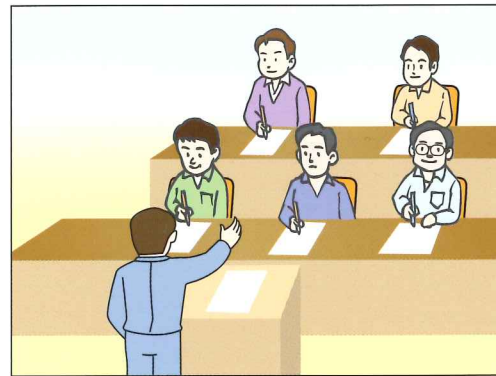
建設業労働災害防止協会 (略称: 建災防)

けんさいぼう

平成27年度厚生労働省委託事業

この支援事業では、次の4つの事業を行います。これらの事業は、国の委託事業として行われるため、「無料」でご利用いただけます。これらの詳細は、次ページ以降をご覧ください。

- ① 安全衛生巡回指導
- ② 新規参入者等安全衛生教育
- ③ 専門工事業に求められる安全衛生教育
- ④ 管理監督者等に対する安全衛生教育



I 事業の目的

東日本大震災の復旧・復興工事については、がれき処理、建築物の解体等の復旧工事の進展に伴い、公共建築物の建設や大規模宅地造成等本格的な復興工事が実施されています。被災地では、建設需要の急増により、建設作業員のみならず、安全衛生管理担当者の不足が顕在化しており、労働災害の増加が危惧されます。

このため、中小事業者を重点対象として、専門家による巡回指導により統括安全衛生管理の徹底を図るとともに、新規参入者等、専門工事業者の安全衛生管理担当の責任者等、中小総合工事業者の管理監督者等に対する安全衛生教育の事業者支援を行うことにより、労働災害防止対策の徹底を図り、もって円滑な復旧・復興工事の推進に寄与することを目的に本事業を実施します。

II 事業の対象

この事業の対象は、東日本大震災の被災地である「岩手県」、「宮城県」、「福島県」内の復旧工事や復興工事の現場で作業に従事される建設事業者の皆様です。

III 事業の実施主体

この事業は、厚生労働省から委託を受けた建設業労働災害防止協会が実施主体となり、協会本部に「労災防止対策本部」、岩手県支部・宮城県支部・福島県支部内にそれぞれ「労災防止支援センター」を設置し、各種の事業を実施します。

IV 事業の実施期間

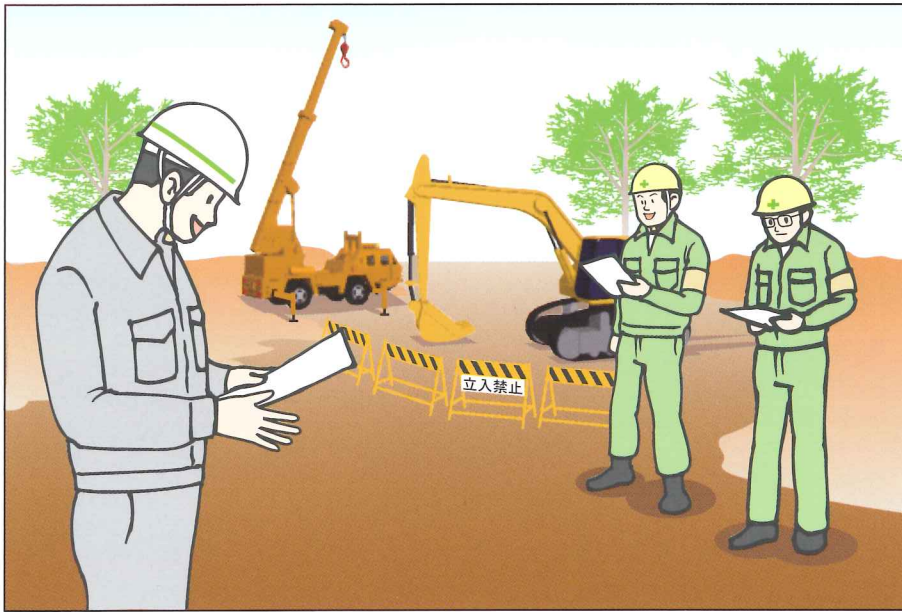
この事業の実施期間は、平成27年4月～平成28年3月までです。
(事業内容によっては、終了が早まる場合があります。)

1 安全衛生巡回指導

建設業の安全衛生活動・指導に経験豊富な専門家である「現場巡回指導員」が、皆様の復旧・復興工事現場を訪問し、専用の「チェックシート」により安全衛生状況等をチェックし、その場で直接指導・助言を行います。

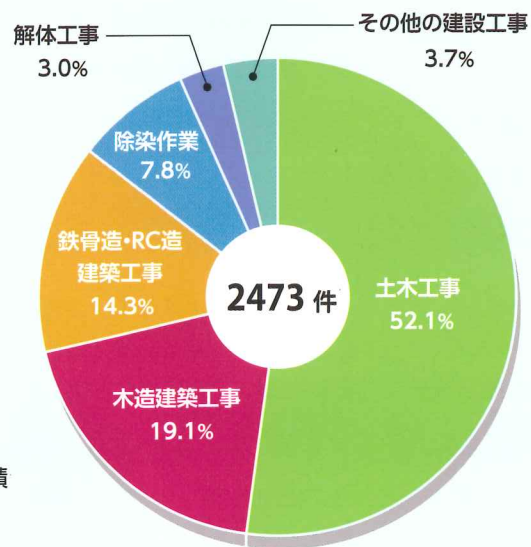
また、工事現場の作業状況によっては、現場内で作業者に、ポイントを絞ってごく短時間でお話をする「ワンポイント安全衛生教育」を行うこともできます。

建設現場において、指導・助言等を受けたい方は、お気軽に各支援センターへお問い合わせください。料金は、すべて【無料】です。



「安全衛生巡回指導」の実績

▶ 安全衛生巡回指導は、多くの現場でご利用いただいております。平成26年度の岩手・宮城・福島3県合計の「安全衛生巡回指導」の実施件数は、2473件です。



▶ 安全衛生巡回指導実施実績
(平成26年度)

2 新規参入者等教育

「新規参入者等教育」は、建設業の安全衛生の基礎的な事項についての教育です。建設業における労働災害防止の重要性、労働安全衛生法令等の基本事項、作業者が守るべき基本的知識等の教育を行います。

1. 受講対象者

東日本大震災の被災地域である「岩手県」、「宮城県」、「福島県」内の復旧工事や復興工事に従事する次の方々を対象としています。

- ① 建設業の基礎的な安全衛生教育を必要とする者
- ② 建設業以外の業種から参入してきた者
- ③ ①～②に準ずる者

2. 教育の内容及び時間

教育は、次の「新規参入者等教育カリキュラム」により実施します。また、教育時間は学科が80分、実演等が40分の計120分（2時間）です。

新規参入者等教育カリキュラム

科目		主な内容	時間
学 科	1. 建設現場とは	<ul style="list-style-type: none"> ・建設業での労働災害発生状況 ・建設作業での資格等 	20分
	2. 建設現場の仕事と安全衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・建設現場の安全衛生管理体制 ・安全施工サイクル 	30分
	3. 労働災害とその防止対策	<ul style="list-style-type: none"> ・労働災害と防止対策の具体例 ・作業者が守るルール 	30分
実 演	4. 安全衛生保護具等の取扱い方法等	<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生保護具の装着等の実演と解説 	30分
質問・アンケート等			10分
合 計			120分 (2時間)

3. 教育の実施方式

次のいずれかの方式で実施します。

- ① 事業場訪問方式：建設企業等からのご依頼に応じて、講師が出向いて行う方式です。
- ② 集合方式：支援センターが企画した日時・場所に受講者が集まり行う方式です。

4. 講師

経験豊富な講師がわかりやすく講義します。

5. 教材

テキスト、資料等

6. 修了証

この教育を修了した方には、修了証を交付します。

7. 受講料

この教育は、国からの委託事業ですので、受講料は、教材も含めて【無料】です。

3 専門工事業に求められる安全衛生教育

「専門工事業に求められる安全衛生教育」は、建設工事現場の専門工事業において行う安全衛生管理のための教育です。専門工事業において安全衛生管理を行う方々にその職務と役割を再認識していただくとともに、労働災害防止のための手法である「リスクアセスメント」、「安全施工サイクル」、「労働災害の防止対策」等への理解を深めるための教育を行います。

1. 受講対象者

東日本大震災の被災地域である「岩手県」、「宮城県」、「福島県」内の復旧工事や復興工事で働く次の方々を対象としています。

- ① 専門工事業の安全衛生管理担当の責任者等
- ② 専門工事業の班、グループの責任者等
- ③ 専門工事業に長年従事している者
- ④ ①～③に準ずる者

2. 教育の内容及び時間

教育は、次の「専門工事業に求められる安全衛生教育カリキュラム」により実施します。また、教育時間は180分（3時間）です。

専門工事業に求められる安全衛生教育カリキュラム

科 目		主 な 内 容	時 間
学 科	1. 安全衛生の管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ・法令での安全衛生管理 ・安全衛生管理体制 	30分
	2. 安全衛生活動	<ul style="list-style-type: none"> ・安全施工サイクル、安全協議会 ・安全パトロール等 	30分
	3. 労働災害の防止対策	<ul style="list-style-type: none"> ・労働災害防止対策のポイント 	40分
	4. 作業手順書とリスクアセスメント	<ul style="list-style-type: none"> ・作業手順書 ・リスクアセスメント ・リスクアセスメントとKYの違い 	70分
質問・アンケート等			10分
合 計			180分 (3時間)

3. 教育の実施方式

次のいずれかの方式で実施します。

- ① 事業場訪問方式：建設企業等からのご依頼に応じて、講師が出向いて行う方式です。
- ② 集合方式：支援センターが企画した日時・場所に受講者が集まり行う方式です。

4. 講師

経験豊富な講師がわかりやすく講義します。

5. 使用教材

テキスト、資料

6. 修了証

この教育を修了した方には、修了証を交付します。

7. 受講料

この教育は、国からの委託事業ですので、受講料は、教材も含めて【無料】です。

4 管理監督者等に対する安全衛生教育

「管理監督者等に対する安全衛生教育」は、建設工事現場全体の安全衛生の管理監督等のための教育です。安全衛生の管理監督等を行う方々に、その職務と役割を再認識していただくとともに、労働災害防止のための手法である「リスクアセスメント」、「安全衛生計画」、「安全施工サイクル」等の実施、運用への理解を深めるための教育を行います。

1. 受講対象者

東日本大震災の被災地域である「岩手県」、「宮城県」、「福島県」内の復旧工事や復興工事に係る次の立場にある方々を対象としています。

- ① 店社（本社・支店等）の安全衛生の管理監督者
- ② 現場所長
- ③ 現場代理人
- ④ 安全衛生の業務等を行う者
- ⑤ ①～④に準ずる者

2. 教育の内容及び時間

教育は、次の「管理監督者等に対する安全衛生教育カリキュラム」により実施します。また、教育時間は、180分（3時間）です。

管理監督者等に対する安全衛生教育カリキュラム

科 目		主 な 内 容	時 間
学	1. 管理監督者等の役割と職務	・ 店社の安全衛生活動の役割と職務 ・ 現場の管理者等の安全衛生活動の役割と職務	40分
	2. 事業者責任	・ 刑事責任、民事責任、行政責任、社会的責任	
	3. PDCAサイクル	・ 安全衛生計画 ・ 安全施工サイクル	
科	4. 管理監督者から見た安全対策のポイント	・ 労働災害防止対策のポイント	20分
	5. リスクアセスメント	・ 店社と現場のリスクアセスメント ・ リスクアセスメントの演習	110分
質問・アンケート等			10分
合 計			180分 (3時間)

3. 教育の実施方式

次のいずれかの方式で実施します。

- ① 事業場訪問方式：建設企業等からのご依頼に応じて、講師が出向いて行う方式です。
- ② 集合方式：支援センターが企画した日時・場所に受講者が集まり行う方式です。

4. 講師

経験豊富な講師がわかりやすく講義します。

5. 使用教材

テキスト、資料

6. 修了証

この教育を修了した方には、修了証を交付します。

7. 受講料

この教育は、国からの委託事業ですので、受講料は、教材も含めて【無料】です。

お問い合わせ先

この事業の詳細等のお問い合わせは、次の建設業労働災害防止協会の各支部の支援センター、又は対策本部へお問い合わせください。

東日本大震災復旧復興工事労災防止対策本部	
建災防本部内	〒108-0014 東京都港区芝5-35-1 産業安全会館 7階 TEL：03-3453-0978、03-3453-8201(代)、FAX：03-3453-0992

東日本大震災復旧復興工事労災防止支援センター	
岩手支援センター (建災防岩手県支部内)	〒020-0873 岩手県盛岡市松尾町17-9 岩手県建設会館 TEL：090-1112-8052、019-652-7111、FAX：019-652-7111
宮城支援センター (建災防宮城県支部内)	〒980-0824 宮城県仙台市青葉区支倉町2-48 宮城県建設産業会館 TEL：090-1058-2802、022-224-1797(代)、FAX：022-265-5604
福島支援センター (建災防福島県支部内)	〒960-8061 福島県福島市五月町4-25 福島県建設センター TEL：090-1057-9950、024-522-2266(代)、FAX：024-522-4513



支援センター宛

受付日

「安全衛生巡回指導」・「安全衛生教育」 申込書

申込みをする□に“√”印を入れてください。(以下同じ)					
<input type="checkbox"/> 安全衛生巡回指導		<input type="checkbox"/> 新規参入者等教育			
<input type="checkbox"/> 専門工事業に求められる安全衛生教育		<input type="checkbox"/> 管理監督者等に対する安全衛生教育			
申込者の所属等	事業場名				
	部課役職名		氏名		
	所在地	〒 TEL			
	業種等	<input type="checkbox"/> 総合工事 <input type="checkbox"/> 専門工事(土木・建築) <input type="checkbox"/> 設備工事 <input type="checkbox"/> その他()			
巡回指導を希望する現場	現場(工事)名				
	所在地	〒 TEL			
	希望日時	年 月 日			
教育の受講者	フリガナ				
	氏名				
	現住所	〒 TEL			
	生年月日	大正 昭和 平成 年 月 日 (満 歳)			
	受講票の送付先	<input type="checkbox"/> 現住所 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> その他(〒)			
教育の方式	<input type="checkbox"/> 事業場訪問方式	開催日	年 月 日	会場名	
	<input type="checkbox"/> 集合方式	訪問を希望する場所			

- (注) 1. この申込書は、現場や教育会場の所在地に係る「支援センター」(前ページ参照)にFAX等でお送りください。
 2. 申込者と教育の受講者が同一でもそれぞれにご記入ください。
 3. 教育の受講者が複数いる場合は、別紙として一覧表を添付してください。
 4. 「教育の受講者」欄は、修了証を作成しますので、略さずに正確にご記入ください。
 5. この申込書にご記入いただいた個人情報は、安全衛生巡回指導及び安全衛生教育を実施するために使用するものであり、申込者及び受講者の同意なしに目的以外に使用することはありません。